

# 第25回ぎふLD・ADHD等学習会

「感覚統合の考え方をベースにした  
発達障害児への支援」

2026.7.4(土)

13:30~15:30(開場13:00)

発達障害がある子どもたちの多くは、感覚を通したさまざまな学習が不十分で、他の子どもたちに比べて苦手なことがたくさんあります。

例えば、姿勢が悪い、体操や球技が下手、ハサミ・定規などをうまく使えない、ひらがなや漢字をうまく書けない、などです。彼らは他の多くの子どもたちが苦勞もせずに簡単にできることがうまくできません。

このような子どもたちを支援する場合、頑張って練習させ上達を目指すことも多いと思われます。しかし苦手な原因を理解せずに難しすぎる練習を強いることは、子どもたちから自信を奪い、挑戦する意欲を失わせてしまう場合もあります。

今回の学習会では、感覚統合の考え方をわかりやすくお伝えし、簡単な疑似体験を通して発達障害児の問題について理解を深めていきます。そして子どもを共感的に理解するための視点をお伝えします。



作業療法士

まつもと まさえつ

**松本 政悦 氏**

(横浜市北部地域療育センター)

## 会場

中部学院大学 各務原キャンパス

(K1101 講義室)

## 定員

100名(先着順)

## 申込締切

2026.6.26(金)

## 【学習会に関するご案内】

- ◆本学会は、事前のお申し込みが必要です。イベント管理システム「Peatix」にてチケットを購入し事前に参加費をお支払いください。PeatixはPCやスマートフォン等からご利用いただけます。スマートフォン等をご利用の場合は、事前にPeatixのアプリをダウンロードしてください。なお、Peatixを初めてご利用される方はアカウントの新規登録が必要です。
- ◆お支払いは、クレジットカード、コンビニ・ATM、PayPalがご利用いただけます。
- ◆お申し込み時にご登録いただいた個人情報は、本学集会への参加登録以外の目的には使用いたしません。
- ◆本学集会は学校心理士資格更新(BIポイント)を申請中です。

対面/  
オンライン(Zoom ウェビナー)  
ハイブリッド開催

参加費  
2,000円

## 申込方法

QRコードからお申し込み下さい



オンライン用



会場用

【主催】 中部学院大学 人間福祉相談センター

【お問い合わせ先】 中部学院大学教務部教育研究支援課 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地

TEL 0575-24-2238 E-Mail:dpccoffice@chubu-qu.ac.jp